

JFA 第 32 回 全日本フットサル選手権大会兵庫県大会

- 1 大会名称 JFA 第 32 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会
- 2 主 催 (一社) 兵庫県サッカー協会
- 3 主 管 (一社) 兵庫県サッカー協会 フットサル委員会、三木市サッカー協会
- 4 協 力 兵庫県サッカー協会審判委員会、株式会社モルテン
- 5 日 時
及び会場 11 月 1 日 (日)、 ペナルティースタジアム神戸
11 月 7 日 (土) 8 日 (日) アスパ五色体育館
11 月 21 日 (土) ペナルティースタジアム神戸
12 月 12 日 (土) 三木山総合運動公園総合体育館
12 月 13 日 (日) SHOWA グループ総合体育館
- 6 参加資格
 1. 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする) に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独チームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は提供対象外となる。
 2. 第 1 項のチームに所属する **2011** 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。
 3. 外国籍の選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 4. 他の府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと
 5. 選手は、複数のチームで参加できない。
 6. 成人で、チーム及び関係者の行動を掌握できる、引率者がいること
 7. チームの選手は、スポーツ傷害保険に必ず加入していること。
 8. 都市協会のチームで、各都市協会から推薦されたチーム、関西フットサルリーグ、兵庫県 TOP・ミドルリーグ、兵庫フットサルリーグ (FUN)、兵庫フットサル施設からの推薦チームであること。
 9. 参加チーム数 最大 24 チーム (先着順) 定数に達した時点で締め切ります。
 10. 組合せ抽選はフットサル委員会で決定する。
- 7 競技方法
 - ①全試合ノックアウト方式とする
 - ②試合時間 20 分ー10 分ー20 分 (プレーイングタイム)
同点の場合は、ペナルティシュートアウト方式により勝者を決定する。
ただし、準決勝においては 10 分間 (前後半各 5 分) の延長戦を行う。
なお、同点の場合は、ペナルティシュートアウト方式により勝者を決定する。
 - ③20 m×40 m のピッチの大きさとする。
 - ④大会使用球は、JFA 検定モルテンフットサルボールを使用する。
 - ⑤各チームは、前後半 1 回ずつタイムアウト (1 分間) を取ることが出来る。
 - ⑥競技者の数は 5 名、交代要員の数は 9 名以内、ピッチ上でプレー出来る外国籍選手の数は 2 名以内。

⑦チームの役員の数は5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。

8 競技規則

①大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9 懲 罰

①本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

②本大会において退場を命じられた役員は、自動的に本大会の次の1試合にベンチ入りできない。それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

③本大会期間中、警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に次の1試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が準々決勝までの累積は、準決勝以降に持ち越さない。ただし、準々決勝で累積2枚目の警告を受けた選手は準決勝は出場できない。

④本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

⑤片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、0-3の不戦敗とする。

⑥試合途中に片方のチームが3人未満となった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は0-3、もしくは打ち切りとなった時点で0-3以上の点差がついていた場合はその結果とする。

⑦注意事項などを遵守できない、または繰り返し大会の運営に支障をきたすチーム。と、（一社）兵庫県サッカー協会フットサル委員会が判断した場合は、それまでの戦績を没収、棄権の取扱いとし、次年度の本大会を認めない場合がある。

「本大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、

(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する」

10 表彰

1位、2位、に表彰状を授与する。

上位2チームは、2027年1月（日時は下記）に開催される、

JFA第32回全日本フットサル選手権大会関西大会に出場する義務と権利を有する。

2027年1月 11日（月祝）

橋本体育館（和歌山）

2027年1月 17日（日）、24日（日）

SHOWA グループ総合体育館（加古川市）

11 大会参加料

大会参加料

21,000円

ベスト8進出チームは別途納入

16,000円

12 競技者の用具

①ユニフォームについては、フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。また、ゴールキーパーがトラウザーを着用する場合、登録されたショーツと同一の色彩でなければならない。

②チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ、自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。

ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ、判別が容易なサイズのものでなければならない。

- ⑤チームキャプテンは、次のようなアームバンドを着用しなければならない。
単色のアームバンドで「Captain」と言う単語もしくは「C」と言う文字やその翻訳された単語・文字（主将・主など）も入れることができるが、単色でなければならない。
- ⑥キックオフ時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。
試合開始時のメンバー登録でゴールキーパーは2名登録されていること。
但し、パワープレー用キーパーユニフォームが用意されていればその限りではない。
なお、上記③に記載されている条件を満たすこと。
- ⑦選手番号は整数で1から99を使用し、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。
必ず、大会登録表に記載された選手固有の番号を付けること。また、パワープレーにおいてはゴールキーパーと同じユニフォームで背番号はプレイヤー固有の番号でなければならない。
- ※ゴールキーパーを2名用意するか、パワープレー用ユニフォームが用意されていないチームが怪我以外の理由でゴールキーパーの退場などがあった場合は、フィールドプレイヤーが退場したゴールキーパーに代わり出場するユニフォームは、相手チームのユニフォームの色と判別できるフィールドプレイヤー副（サブ）のユニフォーム（自身の番号）で出場することを可能とする。
この場合、試合の結果は、ユニフォーム不備での終結続行であり、本来不備のチームは規定違反であるので、スコアに関わらず棄権扱いとする。
- ⑧貼り付けた背番号については、認めない。
- ⑨主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑩ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。
尚、JFAから発行された回答書のコピーを携帯し提示すること。
- ⑪その他、ユニフォームに関する事項については当該年度JFAのユニフォーム規定に則る。
- ⑫シューズは、靴底の接地面が白色または飴色の体育館シューズとする。
ただし、シューズ自体に「ノンマーキング」表示があるものについては靴底面が黒色を含まれていない場合に限り使用を認める。
なお、ペナルティースタジアム神戸では、ノンマーキングシューズは使用できない。
フットサルシューズで、スパイクおよびイボイボ状のトレーニングシューズは不可（ベンチ入りの役員も同様とする）
- ⑬交代要員は競技者のシャツと異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。
- ⑭試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。
特定できない場合は、出場全チームで責任を負うこと。
場内外で負傷者が発生した場合の応急処置・対応については、各チームの責任において行うものとする。協会は一切の責任は負わない。

- ⑮当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、マッチコミッショナーによる
マッチコーディネーションミーティングを行う。
第1試合は、9時15分、それ以降の試合はキックオフ80分前に実施する。
その際、①選手証、②正・副のユニフォーム（フィールドプレイヤー、ゴールキーパー
正副、合計4種類）、
メンバー表（当日渡します）、試合で使用するビブス、アームバンドを持参すること。
（時間厳守）
- ⑯選手証などの未提出で、試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能
または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームの記録は抹消する。
選手証未提出とは、当該試合の開始される時間までとする。
- ⑰会場の試合前のボールを使用したアップスペースはありませんので、体育館周辺及び
体育館空きスペースでのボール使用はしないでください。
また、体育館外の周辺でアップをする場合は、必ず靴の履き替えをしてください。
- ⑱各会場、ピッチ以外でボールを蹴るスペースはありませんのでボールは持ってこない
こと。（練習用ボールは協会で準備いたします）
- ⑲ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認められない。
また、大会登録票に記載された事柄が違う場合（登録選手や役員の漢字やふりがな、
生年月日等）は、大会に出場することができない。
大会登録票に記載された内容（登録選手・役員の氏名・ふりがな、生年月日など）に
誤りがある場合は、修正した登録票を再提出し、承認を得ることで出場を認める。
ただし、申込締切後の選手・役員の追加および入替は認めない。
- ⑳ベンチ（ピッチ内）での飲水は、水のみとする。（ペットボトルも認めます）
尚、ベンチの養生シートに水がこぼれて濡れた場合は、各チーム、個人にて必ず
拭き取ってから移動すること。
- ㉑ゴミは各チームで必ず持ちかえること、また、体育館の使用規定に従うこと。
- ㉒クラブ申請している1種登録チームが、同一クラブ内の2種登録チーム所属選手を登録
する場合を除き、選手証に記載されている所属チームと出場する参加チームは同一で
なければならない。
- ㉓本大会の運営に非協力、あるいは支障をきたす行為を行ったと判断された場合や、
参加チーム、審判員、運営スタッフなどへの著しくリスペクトを欠いた行為
（大会後やSNSへの投稿を含む）が認められた個人が所属するチーム、または
マナーの悪い個人が属するチームは、大会規律委員会および本協会フットサル委員会
の協議の上、本協会が主催する各大会への登録や、上記（JFA第32回全日本フット
サル選手権大会）への出場を認めないなどの措置がなされる。
本要項に記載のない不測の事態が生じた場合は、本協会フットサル委員会にて措置を
決定する。
- ※マナー、その他のルールを守らないチームに関しては、（一社）兵庫県サッカー協会
フットサル委員会において、関西大会に出場資格を有するチームとして相応しくないと
判断した場合は、推薦しない。

JFA 第 32 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会 附則

- ① 参加申込については、**9 月 30 日（水）**を締切とします。
申込先は、下記問い合わせ先の佐々木氏までお願いします。

(1) フットサル大会登録票（全チーム）

10 月 14 日（水）までに下記の所にてメールにて送付をお願いいたします（厳守）

フットサル大会登録票エクセル様式、書式を変えないで e-mail で送付下さい。

問い合わせ先 : 佐々木 達也 tatsu361118@yahoo.co.jp

登録票送付先 : 佐々木 達也 tatsu361118@yahoo.co.jp

大会登録料及び兵庫県大会での大会参加料

- (1) ・大会参加料 **21,000 円**

10 月 14 日（水）までに下記の所にお振込みください（厳守）

- ・ベスト 8 進出チームは、別途 **16,000 円**を納入すること。

※ 該当チームに連絡をします。

記

振込先 三井住友銀行 神戸営業部

(普通) 9073270

口座名義 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

振込名 事業番号 1202 必ずチーム名の前に付けて振込むこと

(例) 事業番号 1202 の後、にチーム名 コウベフットサルクラブ

以上